

報道機関各位

ニンジン ジャガイモ サツマイモ

長岡市教育部科学博物館長



小学校児童たちが育てた野菜

悠久山小動物園エサやり体験を実施

悠久山小動物園は、今年度から市内小学校の児童が育てた野菜を動物に食べてもらう取り組みを実施しています。

このたび、児童が育て、収穫したニンジンやジャガイモ、サツマイモを小動物園の動物に食べさせるエサやり体験を行います。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

悠久山小動物園エサやり体験を実施

- 1 日時 9月24日（木）午前9時30分～10時30分…上組小学校2年生（55人）
9月30日（水）午前9時～10時…栖吉小学校特別支援学級（22人）
10月9日（金）午前10時～11時…四郎丸小学校1年生（47人）
10月13日（火）午前10時～11時…四郎丸小学校2年生（51人）

- 2 会場 悠久山小動物園
（長岡市御山町96番地乙）

- 3 内容 野菜を栽培している児童が、動物のエサやりやふれあいを体験



4 その他

この取り組みは、小動物園が野菜の種を提供し、飼育員のサポートを受けながら、児童たちが野菜を栽培するものです。

児童たちには、野菜を育てるだけでなく、育てた野菜を自ら動物たちに与える体験を通じて、命の大切さや動物への愛着を深めてもらうことを目的としています。

今年度は、上組小学校、栖吉小学校、四郎丸小学校の3校で実施しており、いずれもニンジン、ジャガイモ、サツマイモの3種類を栽培しました。

夏休み前の7月23日には、上組小学校で、小動物園への「野菜贈呈式」が行われました。飼育員2人が、ウサギ2匹とモルモット2匹とともに学校を訪問し、エサやりや動物とのふれあい体験を実施しました。

問い合わせ：教育部科学博物館 目黒

TEL 0258-32-0546